

総務部・令和8年度部局運営方針

質の高い行政サービスの提供に向けた環境や体制の整備を進めるとともに、市町村の持続可能な行財政運営の実現に向けて、次のテーマに重点的に取り組みます。

重点テーマ1：効率的・効果的な行政運営体制の構築と働きやすい職場環境の整備

全ての職員の能力を引き出し、組織として最高のパフォーマンスを発揮できるよう、効率的・効果的な行政運営体制を構築します。また、社会情勢の変化を踏まえながら、心身ともに健康で、意欲を持っていきいきと働くことができる環境づくりに向けた取り組みを進めます。

〔主な取り組み〕

- 質の高い行政サービスの実現・業務効率の向上に向けた取り組み
 - ・大阪の持続的な成長・発展と、持続可能な行政運営の確保に向けた体制・人材確保・人材育成・業務効率化等の検討
 - ・各部局の事務事業に対する法的な支援
 - ・制度や業務の見直しを含む総務事務システム更改に向けた検討
 - ・統計データの利活用促進
- 働きやすい環境づくり
 - ・長時間労働の是正、ハラスメントの防止、育児休業等の取得促進、テレワークやフレックスタイム制度の利用促進等
 - ・大手前庁舎周辺施設の安全対策の推進、庁舎のトイレ改修等による執務環境の確保

重点テーマ2：市町村の基礎自治機能の充実・強化

府内市町村が、人口減少・超高齢社会においても持続的かつ安定的に住民サービスを提供できるよう、「基礎自治機能充実強化基本方針」に基づき、市町村の取り組みをきめ細やかに支援します。

〔主な取り組み〕

- 市町村における将来のあり方検討の場づくり
 - ・住民理解の促進、将来予測の作成支援、協議の場の設定・運営支援等
- 市町村の取組への支援
 - ・公共施設の最適配置推進、ファシリテーション（合意形成に向けた中立的な立場からの支援）を通じた市町村間の広域連携支援等
- 人的・財政的支援等
 - ・人材確保等の取組支援、市町村振興補助金拡充を充分活用した将来のあり方等の検討・議論への支援等

重点テーマ3：国と地方政府による副首都機能の集約

副首都・大阪の実現に向け、非常時はもとより平時から国と府の相互連携を図ることができるよう、国と府の機関を集約配置した「副首都庁合同庁舎（仮称）」の整備の具体化に向けた検討を進めます。